

上下水道局配水管工事材料仕様書

令和6年6月

引用規格においては、その最新版を適用する。

目 次

管類

ダクタイル鑄鉄管及びダクタイル鑄鉄異形管	1
水道配水用ポリエチレン管及びポリエチレン管継手	2
G X形フランジレス丁字管・補修弁	6

弁・栓類

水道配水用ポリエチレン挿し口付きソフトシール仕切弁	9
水道用ソフトシール仕切弁（ショート形）	10
水道用仕切弁（フランジ形） 1	11
水道用仕切弁（フランジ形） 2	12
青銅製ゲートバルブ（埋設用）	13
水道用補修弁（ショート形）	14
水道用地下式消火栓（双口/リフト式）二弁式	15
水道用地下式消火栓（単口/リフト式）	16
水道用急速空気弁	17

弁きょう・鉄蓋類

仕切弁きょう・鉄蓋（横須賀型）	18
仕切弁きょう鉄蓋用キャップ	20
水道用円形鉄蓋（仕切弁・消火栓・空気弁用）	22
レジンコンクリート製ボックス	24
仕切弁きょう台座	26

接合部品

メカ用特殊押輪	28
メカニカル型管接合部補強金具	30
二つ割り特殊押輪（耐震管用）	32

不断水分岐管

特殊割丁字管	33
割丁字管	35

付属品

標識埋設シート	36
標識埋設シート（非金属管用）	38
明示テープ	40
ポリエチレンスリーブ	42
浸透防止スリーブ	43

特殊継手

塩ビ管用鋼管用ユニオン	44
カップリングソケット	46

ダクタイル鋳鉄管及びダクタイル鋳鉄異形管

1. 適用範囲

この仕様書は、横須賀市上下水道局が使用するダクタイル鋳鉄管及びダクタイル鋳鉄異形管に適用する。

2. 材料検査

材料検査については、「水道工事共通仕様書」に準ずる。

3. 材料仕様

材料は、特に指定のない限り、次の仕様に基づき製作されたものであること。

品 名	規 格	適 用
水道用ダクタイル鋳鉄管	JWWA G 113 JWWA G 120	S、US、PN、NS GX
水道用ダクタイル鋳鉄異形管	JWWA G 114 JWWA G 121	S、US、PN、NS、フランジ GX
水道用ダクタイル鋳鉄管 及び異形管用接合部品	JWWA G 113、114 JWWA G 120、121	S、US、PN、NS、フランジ GX

- (1) 直管は1種管を使用する。GX形管以外の直管の内面塗装は水道用ダクタイル鋳鉄管モルタルライニング（JWWA A 113）
- (2) GX形管及び異形管の内面塗装は、水道用ダクタイル鋳鉄管内面エポキシ樹脂粉体塗装（JWWA G 112）
- (3) フランジは形式2（GF - RFの組合せ）
- (4) フランジガスケット（JIS K 6353）
 - ① GF形ガスケット1号
 - ② GF形ガスケット2号（絶縁を実施する場合）
- (5) ボルト・ナット
JWWA G 113・114、120・121による。

4. 試 験

JWWA G 113,114,120,121による。

5. 種 類

異形管は、原則として次の種類を使用すること。

二受T字管、片落管、曲管（90°・45°・22 1/2°・11 1/4°・5 5/8°）、フランジ付きT字管、浅層埋設形フランジ付きT字管、うず巻式フランジ付きT字管、排水T字管（φ300 mm）、継ぎ輪、両受短管、帽
フランジを使用する場合は、離脱防止機能を施すこと。

水道配水用ポリエチレン管及びポリエチレン管継手

1. 適用範囲

この仕様書は、横須賀市上下水道局が使用する水道配水用ポリエチレン管及びポリエチレン管継手に適用する。

2. 材料検査

材料検査については、「水道工事共通仕様書」に準ずる。

3. 材料仕様

材料は、特に指定のない限り、日本水道協会規格（JWWA K 144、145）、及び PTC K 03、13 と次の仕様に基づき製作されたものであること。

(1) 材料

管の材料はエチレン重合体を主体とし、ISO TR9080 に規定する外挿方法及び ISO 12162 に規定する分類表で PE100 に分類される高密度ポリエチレンを用いて押出成型によって製造されたもの。

(2) 外観・形状

管の外観は、内外面が滑らかで、有害なキズ、割れ、ねじれ及びその他の欠点があってはならない。また、管の色はこい青とし、断面が実用的に正円でなければならない。

(3) 寸法及び許容差

呼び径	外径		楕円度	厚さ		長さ	
	基準寸法	平均外径 の許容差	最大外径 －最小外径	基準寸法	許容差	基準寸法	許容差 (%)
50	63.0	+0.4 0	1.5	5.8	+0.9 0	5000	+2 0
75	90.0	+0.6 0	1.8	8.2	+1.3 0		
100	125.0	+0.8 0	2.5	11.4	+1.8 0		
150	180.0	+1.1 0	3.6	16.4	+2.5 0		

(4) 性能

(水道配水用ポリエチレン管)

性能項目		
引張降伏強さ		MPa {kgf/cm ² } 20.0 {204} 以上
引張破断伸び		% 350 以上
耐圧性		漏れ、変形、破損その他の欠点がないこと
破壊水圧強さ		MPa {kgf/cm ² } 4.0 {40.8} 以上
熱安定性		分 酸化誘導時間 20 以上
加熱伸縮性		% ±3 以内
浸出性	味	異常でないこと
	臭気	異常でないこと
	色度	度 0.5 以下
	濁度	度 0.2 以下
	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l 0.5 以下
	残留塩素の減量	mg/l 0.7 以下
熱間内圧クリープ性		割れその他の欠点がないこと
耐塩素水性		水泡発生がないこと
耐環境応力き裂性		き裂発生がないこと
耐候性	外観	き裂発生がないこと
	引張破断伸び	% 350 以上
	熱安定性	分 酸化誘導時間 10 以上
低速き裂進展性		割れその他の欠点がないこと
融着部相溶性		割れその他の欠点がないこと

(水道配水用ポリエチレン管継手)

性能項目		
耐圧性		漏れ、変形、破損その他の欠点がないこと
破壊水圧強さ		MPa {kgf/cm ² } 4.0 {40.8} 以上
熱安定性		分 酸化誘導時間 20 以上
熱間内圧クリープ性		割れその他の欠点がないこと
耐塩素水性		水泡発生がないこと
耐環境応力き裂性		き裂発生がないこと
耐候性	外観	き裂発生がないこと
	熱安定性	分 酸化誘導時間 10 以上
融着部相溶性		割れその他の欠点がないこと
耐はく離性		受口接合部のぜい性はく離面積比率が 1/3 以下
		サドル接合部のぜい性はく離面積比率が 1/4 以下
浸出性	味	異常でないこと
	臭気	異常でないこと
	色度	度 0.5 以下
	濁度	度 0.2 以下
	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l 0.5 以下
	残留塩素の減量	mg/l 0.7 以下

(5) 水道配水用ポリエチレン管及び管継手品目表

材料	図示記号	枝呼び径等	主呼び径			
			50	75	100	150
直管			○	○	○	○
EF片受直管			○	○	○	○
EFソケット			○	○	○	○
EFベンド		90°	○	○	○	○
		45°	○	○	○	○
		22° 1/2	○	○	○	○
		11° 1/4	○	○	○	○
EF片受ベンド		90°	○	○	○	○
		45°	○	○	○	○
		22° 1/2	○	○	○	○
		11° 1/4	○	○	○	○
ベンド		90°	○	○	○	○
		45°	○	○	○	○
		22° 1/2	○	○	○	○
		11° 1/4	○	○	○	○
EF Sベンド		300H	○	○	○	○
		400H	○	○	○	○
		600H	○	○	○	○
EF片受Sベンド		300H	○	○	○	○
		400H	○	○	○	○
		600H	○	○	○	○
Sベンド		300H	○	○	○	○
		400H	○	○	○	○
		600H	○	○	○	○
EFチーズ		× 50	○	○	○	
		× 75		○	○	○
		× 100			○	○
		× 150				○

材料	図示記号	枝呼び径等	主呼び径			
			50	75	100	150
EF片受チーズ		× 50	○			
		× 75				○
		× 100				○
		× 150				○
チーズ		× 50	○			
		× 75				
		× 100				
		× 150				
EF片受レデューサ		× 50		○	○	
		× 75			○	
		× 100				○
		× 150				
レデューサ		× 50		○	○	
		× 75			○	
		× 100				○
		× 150				
EFキャップ			○	○	○	○
キャップ			○	○	○	○
EFフランジ		7.5K(FCD)	○	○	○	○
		7.5K(SUS)	○	○	○	○
フランジ		7.5K(FCD)	○	○	○	○
		7.5K(SUS)	○	○	○	○
分水栓付EFサドル		× 20	○	○	○	○
		× 25	○	○	○	○
		× 50		○	○	○
おねじ付ソケット		× 50	○			
メカニカルソケット		× PEP	○	○	○	○
		× VP	○	○	○	○
		× DIP	○	○	○	○
PE挿し口付ソフトシール弁			○	○	○	○
EF片受ソフトシール仕切弁			○	○	○	○

上表の着色部の材料使用を基本とする。

4. 試 験

JWWA K 144,145 による。

G X形フランジレス丁字管・補修弁

1. 適用範囲

この仕様書は、横須賀市上下水道局が使用するG X形フランジレス丁字管・補修弁に適用する。

2. 材料検査

材料検査については、「水道工事共通仕様書」に準ずる。

3. 材料仕様

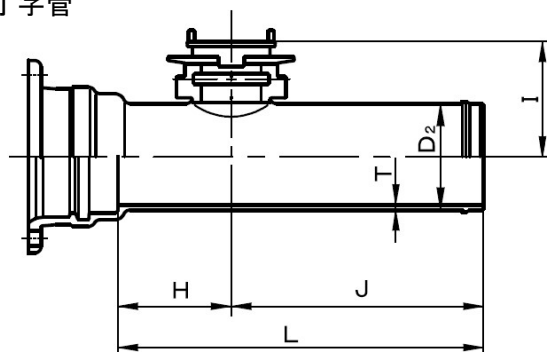
材料は、特に指定のない限り、次の仕様に基づき製作されたものであること。

フランジレス丁字管部		
呼び径（D×d）		75～250mm×75mm
継手形式		G X 形（JWWA G 121）
丁字管立上げ部継手		フランジレス継手
材質		FCD450-10
塗装	内面	エポキシ樹脂粉体塗装（JWWA G 112）
	外面	耐食亜鉛系塗装（JWWA G 121）
フランジレス補修弁部		
呼び径		75mm・7.5K
フランジ		G F 形（JWWA G 114）
使用圧力		0.75MPa
操作方式		レバー式（左回り開き・右回り閉じ）
標準面間		231mm※
材質		FCD450-10
塗装		内外面エポキシ樹脂粉体塗装（JWWA G 112）
弁箱		F C D 製
弁体		A B S 樹脂
※標準面間+100 及び+200 も使用可能とする		

4. 試 験

JWWA G 121 による。

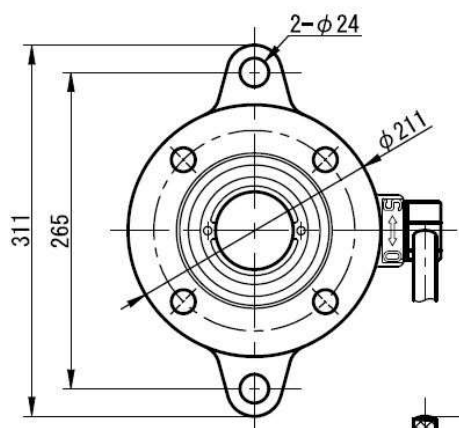
G X 形フランジレス丁字管



単位 mm

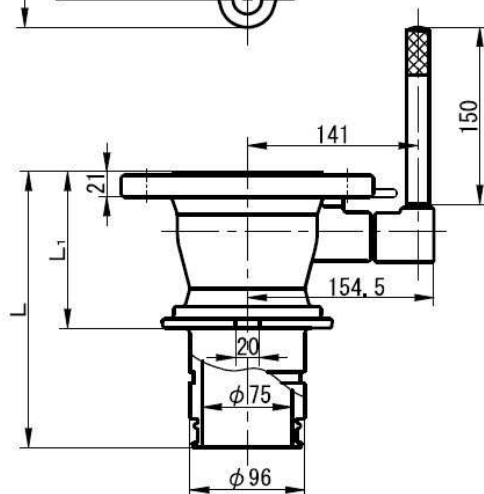
呼び径		管厚	外径	各部寸法				質量	員数
D	枝	T	D ₂	H	I	J	L	(kg)	
75	75	8.0	93.0	180	142.5	400	580	21.0	—
100	75	8.0	118.0	180	154.5	400	580	25.5	—
150	75	8.5	169.0	180	180.5	400	580	36.3	—
200	75	9.5	220.0	180	205.5	420	600	44.8	—
250	75	10.5	271.6	180	231.5	420	600	63.4	—

G X 形フランジレス補修弁

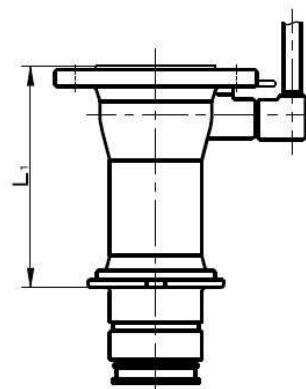


単位 mm

呼び径	高さ	各部寸法		質量 (kg)
		L	L ₁	
75	標準	231	131	11.0
75	+100	331	231	13.0
75	+200	431	331	15.0

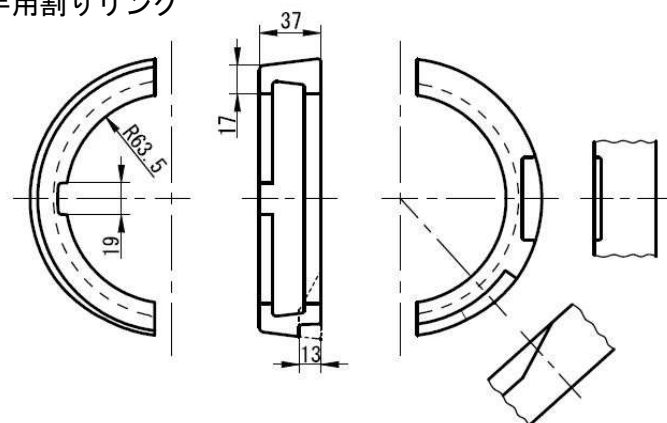


標準仕様

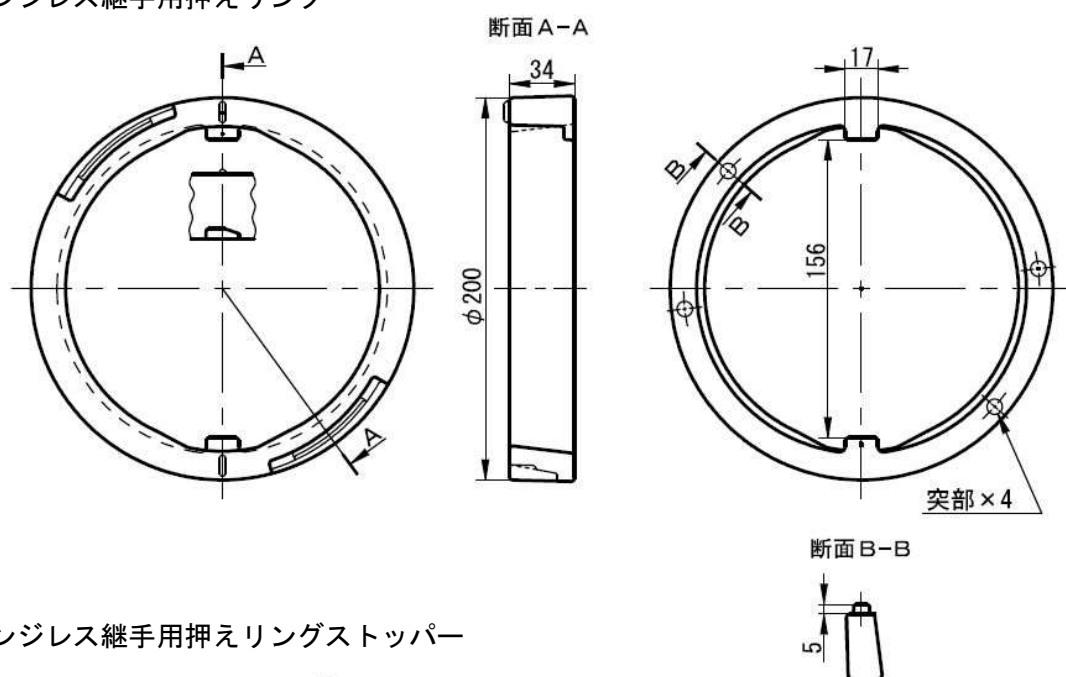


標準外仕様 (+100mm、+200mm仕様)

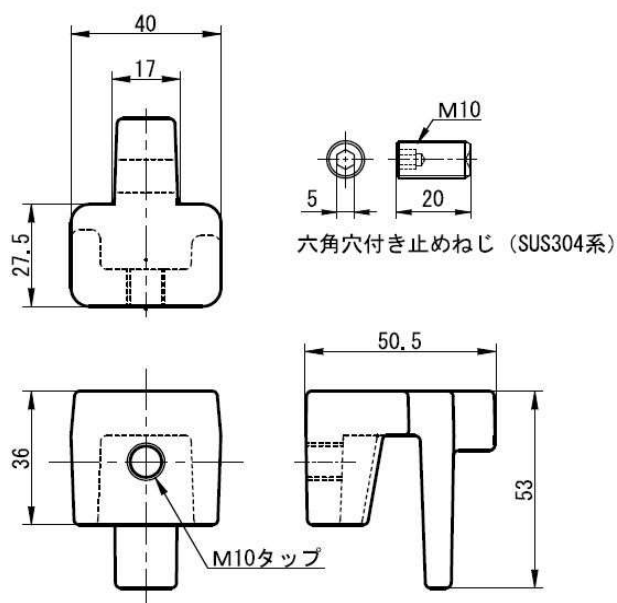
フランジレス継手用割りリング



フランジレス継手用押えリング



フランジレス継手用押えリングストッパー



水道配水用ポリエチレン挿し口付きソフトシール仕切弁

1. 適用範囲

この仕様書は、横須賀市上下水道局が使用する水道配水用ポリエチレン挿し口付きソフトシール仕切弁に適用する。

2. 材料検査

材料検査については、「水道工事共通仕様書」に準ずる。

3. 材料仕様

材料は、特に指定のない限り、日本水道協会規格（JWWA B 120）に準じ、次の仕様に基づき製作されたものであること。

呼び径	50,75,100,150			
挿し口	水道配水用ポリエチレン管（JWWA K 144）			
操 作	開閉方向	右回り開き・左回り閉じ		
	形式	内ネジ式、キャップ式		
	回転数	JWWA B 120 2 種に準ずる		
性 能	呼び圧力（記号）	使用圧力	最高許容圧力	全閉時の最大差圧
	7.5K	0.75MPa	1.3MPa	0.75MPa
	使用温度	使用流体		
	常温	上水		
塗 装	内面	水道用エポキシ樹脂粉体塗装 0.3 mm		
	外面	水道用エポキシ樹脂粉体塗装 0.15 mm		
検 査	水圧検査	弁箱耐圧試験		弁座漏れ試験
		1.75MPa		0.75MPa
	作動検査・形状及び寸法検査・外観検査・塗装検査			
備 考				

4. 試 験

JWWA B 120 2 種に準ずる。

水道用ソフトシール仕切弁（ショート形）

1. 適用範囲

この仕様書は、横須賀市上下水道局が使用する水道用ソフトシール仕切弁に適用する。

2. 材料検査

材料検査については、「水道工事共通仕様書」に準ずる。

3. 材料仕様

材料は、特に指定のない限り、日本水道協会規格（JWWA B 120）及び、次の仕様に基づき製作されたものであること。

呼び径	50,75,100,150,200,300			
フランジ規格	JIS G 5527 7.5K RF 形			
操 作	開閉方向	右回り開き・左回り閉じ		
	形式	内ネジ式、キャップ式		
	回転数	JWWA B 120 2 種による		
性 能	呼び圧力（記号）	使用圧力	最高許容圧力	全閉時の最大差圧
	7.5K	0.75MPa	1.3MPa	0.75MPa
	使用温度	使用流体		
	常温	上水		
塗 装	内面	水道用エポキシ樹脂粉体塗装 0.3 mm		
	外面	水道用エポキシ樹脂粉体塗装 0.15 mm		
検 査	水圧検査	弁箱耐圧試験		弁座漏れ試験
		1.75MPa		0.75MPa
	作動検査・形状及び寸法検査・外観検査・塗装検査			
備 考				

4. 試 験

JWWA B 120 2種による。

水道用仕切弁（フランジ形） 1

1. 適用範囲

この仕様書は、横須賀市上下水道局が使用する水道用仕切弁に適用する。

2. 材料検査

材料検査については、「水道工事共通仕様書」に準ずる。

3. 材料仕様

材料は、特に指定のない限り、日本水道協会規格（JWWA B 122）及び、次の仕様に基づき製作されたものであること。

呼び径	50～500			
フランジ規格	JIS G 5527 7.5K RF 形			
操 作	開閉方向	右回り開き・左回り閉じ		
	形式	内ネジ式、キャップ式		
	回転数	JWWA B 122 による		
性 能	呼び圧力（記号）	使用圧力	最高許容圧力	全閉時の最大差圧
	7.5K	0.75MPa	1.3MPa	0.75MPa
	使用温度	使用流体		
	常温	上水		
塗 装	内面	水道用エポキシ樹脂粉体塗装 0.3 mm以上		
	外面	水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗料 及び水道用黒ワニス		
検 査	水圧検査	弁箱耐圧試験		弁座漏れ試験
		JWWA B 122 による		JWWA B 122 による
	作動検査・形状及び寸法検査・外観検査・塗装検査			
備 考				

4. 試 験

JWWA B 122 2 種 による。

水道用仕切弁（フランジ形）2

1. 適用範囲

この仕様書は、横須賀市上下水道局が使用する水道用仕切弁に適用する。

2. 材料検査

材料検査については、「水道工事共通仕様書」に準ずる。

3. 材料仕様

材料は、特に指定のない限り、日本工業規格（JIS B 2062）及び、次の仕様に基づき製作されたものであること。

呼び径	600～1200		
フランジ規格	JIS G 5527 7.5K RF 形		
操 作	開閉方向	右回り開き・左回り閉じ	
	形式	内ネジ式、キャップ式	
性 能	呼び圧力（記号）	使用圧力	
	7.5K	0.74MPa	
	使用温度	使用流体	
	常温	上水	
塗 装	内面	水道用エポキシ樹脂粉体塗装 0.3 mm以上	
	外面	水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗料 及び水道用黒ワニス	
検 査	水圧検査	弁箱耐圧試験	弁座漏れ試験
		JIS B 2062 による	JIS B 2062 による
	作動検査・形状及び寸法検査・外観検査・塗装検査		
備 考	FCD 製		

4. 試 験

JIS B 2062 による。

青銅製ゲートバルブ（埋設用）

1. 適用範囲

この仕様書は、横須賀市上下水道局が使用する青銅製ゲートバルブ（埋設用）に適用する。

2. 材料検査

材料検査については、「水道工事共通仕様書」に準ずる。

3. 材料仕様

材料は、特に指定のない限り、次の仕様に基づき製作されたものであること。

弁 種	ゲート（埋設用）			
呼び径	5 0 A			
構造・接続方法	ねじ込み			
性 能	呼び圧力（記号）	最高使用圧力	静流水	脈動水
	1 0 K		1.4Mpa	1.0Mpa
	使用温度	使用流体		
	常 温	上 水		
材 質	本 体	ステム	ジスク	
	鉛レス青銅	鉛レス耐脱亜鉛黄銅	鉛レス青銅	
備 考	ハンドル、弁棒が上下運動をしないもの			

4. 試 験

JIS B 2011 に準ずる。

水道用補修弁（ショート形）

1. 適用範囲

この仕様書は、横須賀市上下水道局が使用する水道用補修弁に適用する。

2. 材料検査

材料検査については、「水道工事共通仕様書」に準ずる。

3. 材料仕様

材料は、特に指定のない限り、日本水道協会規格（JWWA B 126）ならびに次の仕様に基づき製作されたものであること。

呼び径	7 5 mm×1 0 0 L			
フランジ規格	JIS G 5527 7.5K RF 形			
操 作	開閉方向	左回り開き・右回り閉じ		
	形 式	ボール式		
	操 作	レバー式		
性 能	呼び圧力（記号）	使用圧力	最高許容圧力	全閉時の最大差圧
	7．5 K	0.75MPa	1.3Mpa	0.75Mpa
	使用温度	使用流体		
	常 温	上 水		
塗 装	内 面	水道用エポキシ樹脂粉体塗装 0.3mm以上		
	外 面	水道用エポキシ樹脂粉体塗装 0.15mm以上		
検 査	水圧検査	弁箱耐圧試験		弁座漏れ試験
		1．7 5 MPa		0．7 5 MPa
	作動検査・形状及び寸法検査・外観検査・塗装検査			
備 考				

4. 試 験

JWWA B 126 による。

水道用地下式消火栓（双口／リフト式）二弁式

1. 適用範囲

この仕様書は、横須賀市上下水道局が使用する水道用地下式消火栓（双口／リフト式）に適用する。

2. 材料検査

材料検査については、「水道工事共通仕様書」に準ずる。

3. 材料仕様

材料は、特に指定のない限り、次の仕様に基づき製作されたものであること。

操 作	右回り開き 左回り閉じ（二弁式）			
呼び径	1 0 0 mm			
フランジ規格	JIS G 5527 7.5K RF 形			
性 能	呼び圧力（記号）	使用圧力	最高許容圧力	全閉時の最大差圧
	7．5 K	0．7 5 MPa	1．3 MPa	0．7 5 MPa
	使用温度	使用流体	回転数	
	常 温	上 水	4 回転(+1,0)	
検 査	水圧検査	弁箱耐圧試験		弁座漏れ試験
		1．7 5 MPa		1．3 MPa
	作動検査・形状及び寸法検査・外観検査・塗装検査			
塗 装	内 面	水道用エポキシ樹脂粉体塗装 0.3mm以上		
	外 面	水道用エポキシ樹脂粉体塗装 0.15mm以上		
備 考	吐水口蓋、鎖はS U S 又は同等品を使用のこと			

4. 試 験

JWWA B 103 による。

水道用地下式消火栓（単口／リフト式）

1. 適用範囲

この仕様書は、横須賀市上下水道局が使用する水道用地下式消火栓（単口／リフト式）に適用する。

2. 材料検査

材料検査については、「水道工事共通仕様書」に準ずる。

3. 材料仕様

材料は、特に指定のない限り、日本水道協会規格（JWWA B 103）ならびに次の仕様にに基づき製作されたものであること。

操 作	右回り開き 左回り閉じ			
呼び径	7 5 mm			
フランジ規格	JIS G 5527 7.5K RF 形			
性 能	呼び圧力（記号）	使用圧力	最高許容圧力	全閉時の最大差圧
	7 . 5 K	0 . 7 5 MPa	1 . 3 MPa	0 . 7 5 MPa
	使用温度	使用流体	回転数	
	常 温	上 水	4 回転(+1,0)	
検 査	水圧検査	弁箱耐圧試験		弁座漏れ試験
		1 . 7 5 MPa		1 . 3 MPa
	作動検査・形状及び寸法検査・外観検査・塗装検査			
塗 装	内 面	水道用エポキシ樹脂粉体塗装 0.3mm以上		
	外 面	水道用エポキシ樹脂粉体塗装 0.15mm以上		
備 考	吐水口蓋、鎖はS U S 又は同等品を使用のこと			

4. 試 験

JWWA B 103 による。

水道用急速空気弁

1. 適用範囲

この仕様書は、横須賀市上下水道局が使用する水道用急速空気弁に適用する。

2. 材料検査

材料検査については、「水道工事共通仕様書」に準ずる。

3. 材料仕様

材料は、特に指定のない限り、日本工業規格（JIS B 2063）及び日本水道協会規格（JWWA B 137）ならびに次の仕様に基づき製作されたものであること。

呼び径	φ 25、φ 75、φ 100、φ 150		
フランジ規格	JIS G 5527 7.5K RF 形		
性 能	呼び圧力（記号）	使用圧力	最高許容圧力
	7. 5 K	0. 7 5 MPa	1. 3 MPa
	使用温度	使用流体	
	常 温	上 水	
検 査	水圧検査	弁箱耐圧試験	弁座漏れ試験
		1. 7 5 MPa	0. 7 5 MPa
	作動検査・形状及び寸法検査・外観検査・塗装検査		
塗 装	内 面	水道用エポキシ樹脂粉体塗装 0.3mm以上	
	外 面	水道用黒ワニス（JWWA K 125） もしくは水道用ダクタイル鋳鉄管合成樹脂塗料（JWWA K 139）	

4. 試 験

JIS B 2063 及び JWWA B 137 による。

仕切弁きょう・鉄蓋（横須賀型）

1. 適用範囲

この仕様書は、横須賀市上下水道局が使用する仕切弁きょう・鉄蓋に適用する。

2. 材料検査

材料検査については、「水道工事共通仕様書」に準ずる。

3. 材料仕様

材料は、特に指定のない限り、次の仕様に基づき製作されたものであること。

（1）構造

- ① 蓋と受枠の接触面は、全周に勾配をつけ双方ガタツキのないように機械加工にて仕上げ、蓋は互換性を有すること。
- ② 蝶番は蓋表面より雨水及び土砂流入のない蓋裏取付構造とし、蓋との着脱可能であること。
- ③ 鉄蓋は蓋と受枠が蝶番により接続され、蓋の取付け及び離脱が可能であること。又、蝶番上部より雨水及び土砂の流入を防止できる構造であること。
- ④ 雨水及び土砂の流入をできるだけ妨げる様に、パール穴を自動的に閉鎖できる小蓋を取付けた構造であること。
- ⑤ 施工後においても嵩上げ嵩下げが自在に行える構造とする。
- ⑥ キャップは上下水道局指定のものを所定の位置につけられるようにする。

構造は、図面による。

（2）材質

製品（蓋、受枠、蝶番、その他の部品）は、JIS G 5502 に準拠する球状黒鉛鋳鉄品でなければならない。

（3）塗 装

密着性に富み防食性、耐候性に優れた塗料で塗装しなければならない。

4. 試 験

（1）外観、形状、寸法検査。

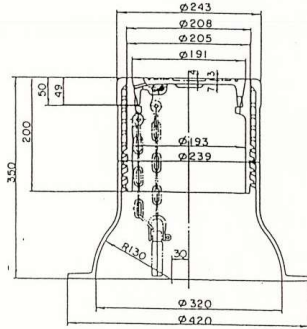
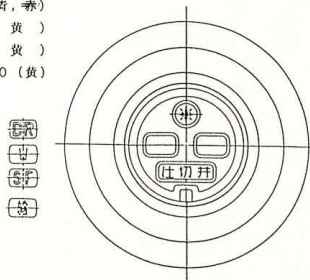
寸法検査は、JIS B 0403 の附属書 1 の球状黒鉛鋳鉄品の並級。機械加工部位については、JIS B 0405 のm（中級）に従うものとする。

（2）荷重検査

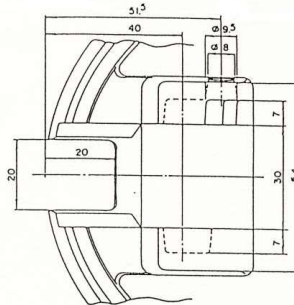
検査に際しては、製品の蓋の中央に厚さ 6 mm のゴム板を敷き、その上に $\phi 170$ の載荷板をおき、 $180\text{kN}\{18.35\text{tf}\}$ の荷重を加え、亀裂破損があってはならない。

短きよう

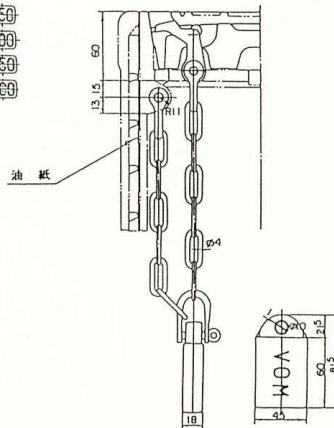
DR (みどり)
W (黄, 青, 赤)
SF (黄, 青, 赤)
TB (黄)
給 (黄)
20~500 (黄)



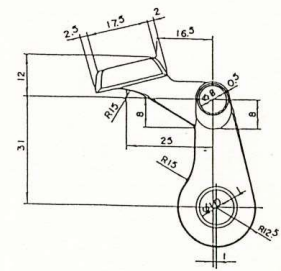
10
20
25
30
40
50
75
100
150
200
250
300
350
400
450
500



蓋裏閉塞蓋取付部詳細



組立詳細

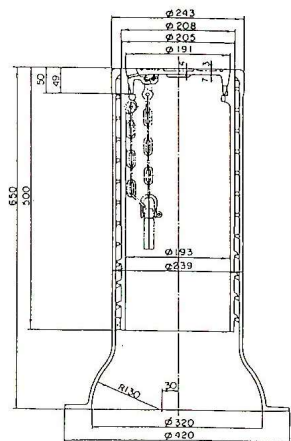
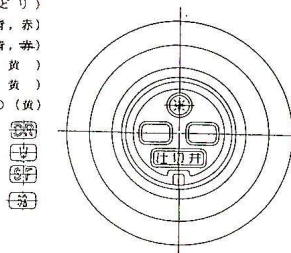


閉塞蓋

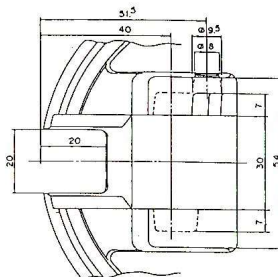
※ 内パイプの上から約10~15mmまで油紙を巻く。

長きよう

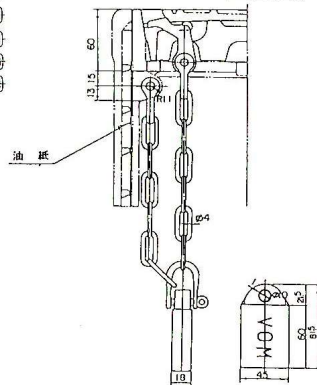
DR (みどり)
W (黄, 青, 赤)
SF (黄, 青, 赤)
TB (黄)
給 (黄)
20~500 (黄)



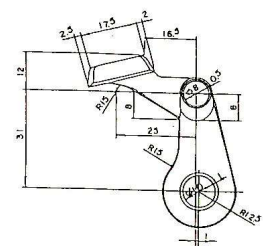
10
20
25
30
40
50
75
100
150
200
250
300
350
400
450
500



蓋裏閉塞蓋取付部詳細



組立詳細



閉塞蓋

※ 内パイプの上から約30mmまで油紙を巻く。

仕切弁きょう鉄蓋用キャップ

1. 適用範囲

この仕様書は、横須賀市上下水道局が使用する仕切弁きょう鉄蓋用口径表示キャップに適用する。

2. 材料検査

材料検査については、「水道工事共通仕様書」に準ずる。

3. 材料仕様

材料は、特に指定のない限り、次の仕様に基づき製作されたものであること。

(1) 構造

- ① 口径表示（管の口径及び弁の種類）を行うこと。
- ② 路上より識別可能なように凸表示すること。
- ③ 構造及び寸法は、図面の通りとする。

(2) 材料及び製造方法

- ① ガラス繊維強化ポリアミド樹脂（ガラス含有量45%）と耐衝撃グレードのポリアミド樹脂を1：2の割合で配合することにより、ガラス繊維含有率15%としたポリアミド樹脂とする。

各材料の機械的特性は次表を標準とする。

代表値 項 目	測定法(ASTM)	ガラス繊維強化 ポリアミド樹脂	耐衝撃グレード ポリアミド樹脂
引張り強さ	D-638	2000kg/cm ² (破断)	500kg/cm ² (降伏)
テーパー摩耗	D-1044	20mg/10 ³	8mg/10 ³
荷重たわみ温度 (18.6kg/cm ²)	D-648	215℃	55℃
アイゾット衝撃強度 ノッチ付 1/2	D-256	18kg・cm/cm	95kg・cm/cm

注) 本数値は、ASTMなどに規定された条件のもとで得られた代表的な値であって企画に対する最低値ではない。

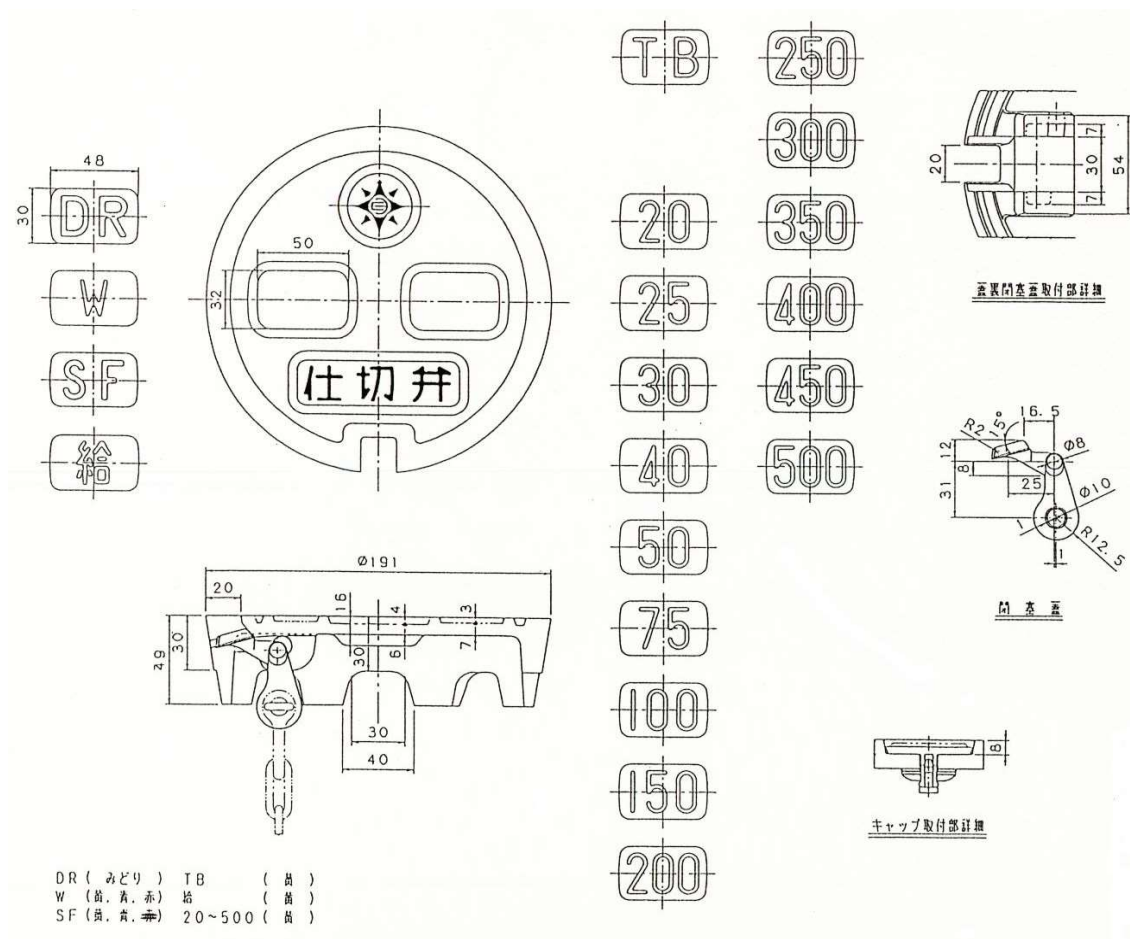
- ② 射出成形機により成形したもの。（射出成形とは、材料を加熱軟化し、金型に射出して成形する方法を言う。）

(3) 品質

- ① 色は、JIS Z 8721（三属性による色の表示方法）により、下表を標準とし、耐候性に優れた顔料を使用すること。

他の色については、横須賀市上下水道局の指示による。

標準色	三属性による表示 (マンセル記号)
黄	7.5YR 7/12 に近似値
青	10B 5/10 に近似値
緑	7.5G 5/10 に近似値
赤	2.5R 4/12 に近似値



4. 試 験

外觀、形狀、寸法檢查。

外観は滑らかで、有害なキズ、割れ、ねじれがあつてはならない。

水道用円形鉄蓋（仕切弁・消火栓・空気弁用）

1. 適用範囲

この仕様書は、横須賀市上下水道局が使用する水道用円形鉄蓋（消火栓・空気弁）に適用する。

2. 材料検査

材料検査については、「水道工事共通仕様書」に準ずる。

3. 材料仕様

材料は、特に指定のない限り、日本水道協会規格（JWWA B 132 円形4号）ならびに次の仕様に基づき製作されたものであること。

- ・ 蓋表面のデザインは、横須賀市上下水道局が指定したものとする。
- ・ 蓋表面は、スリップを考慮した構造とする。
- ・ 蓋表面は、プラスチック製表示プレート（局指定）が、取付けできる構造とする。
- ・ キャップ取付け位置は2ヶ所とし、表示内容は口径と消火栓の種類（単口・双口）とする。
- ・ 蓋表面は樹脂系塗料にてカラー化する。
- ・ 受枠は箱型構造とする。

（1）構造

- ① 蓋と受枠の接触面は、全周に急勾配をつけ、双方ガタツキのないように機械加工にて仕上げ、蓋は互換性を有すること。
- ② 蓋が傾いたまま食い込まない機能と、蓋の開閉のガイドとなる機能を併せ持った12ヶ所の機械加工された逆テーパの受けを受枠の内側に有すること。
- ③ 蓋の外周部の内側に、逆テーパに対応して一定の間隔をもって機械加工されたテーパを有する構造とする。
- ④ 蓋と受枠は、蝶番ピンにより接続され、かつ蓋と受枠の取付け及び取外しが容易な構造とする。
- ⑤ 蝶番ピンは蓋裏面取付け方式として、カバーの180度垂直回転と360度水平旋回が1本の開閉工具でできること。
- ⑥ 蝶番ピンの揺動を防止し、受枠との安定的な施錠位置になるためにコ字形保持装置を設けた構造とすること。
- ⑦ なお、構造は次の図面のとおりとすること。

レジンコンクリート製ボックス

1. 適用範囲

この仕様書は、横須賀市上下水道局が使用するレジンコンクリート製ボックスに適用する。

2. 材料検査

材料検査については、「水道工事共通仕様書」に準ずる。

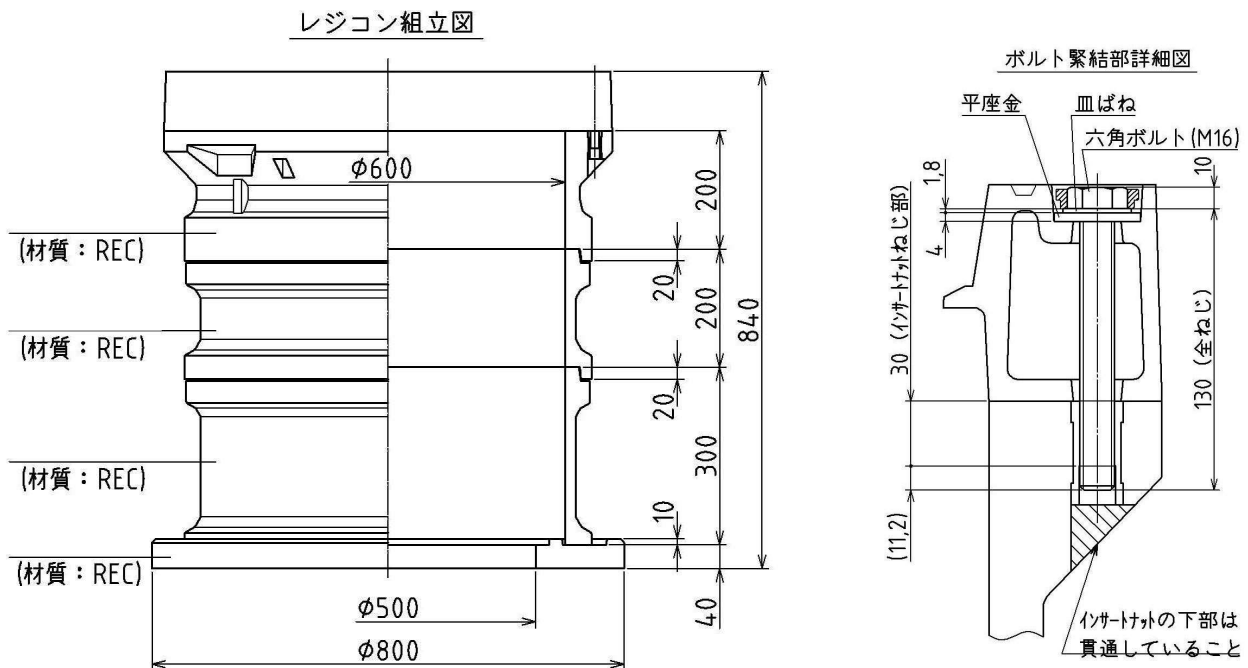
3. 材料仕様

材料は、特に指定のない限り、日本水道協会規格（JWWA K 148 円形4号）ならびに次の仕様に基づき製作されたものであること。

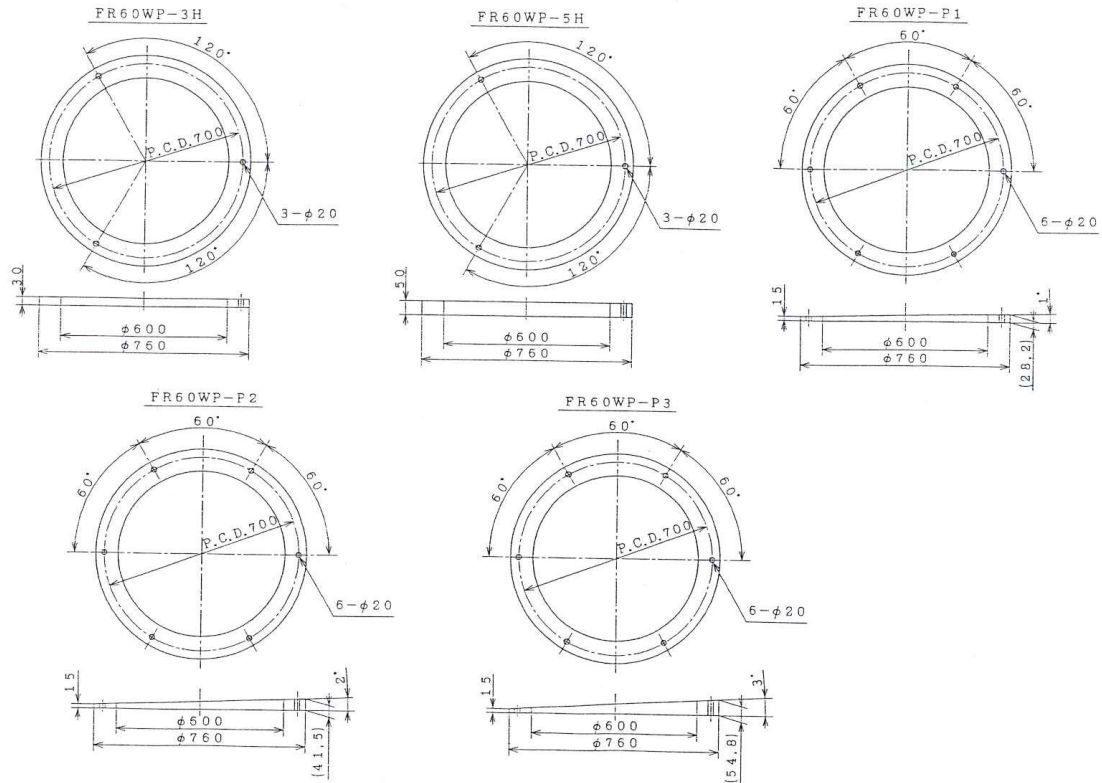
施工中の横衝撃加重に耐え得る構造とすること。ただし、鉄蓋受枠との連結ボルトが6箇所以上の場合はこの限りではない。

(1) 構造

- ① その質が密で、有害なキズがなく、外観がよくなければならない。
- ② 内側は、ガラス繊維で強化したものでなければならない。
- ③ 底板は、内部に鉄筋を配したものでなければならない。
- ④ 構造は次の図面通りとする。



鉄蓋φ600用調整リング



(2) その他

製造業者の責任表示として、社章（又は社名）、製品記号を表示すること。

4. 試験

JWWA K 148 による。

仕切弁きょう台座

1. 適用範囲

この仕様書は、横須賀市上下水道局が使用する水道仕切弁きょう台座に適用する。

2. 材料検査

材料検査については、「水道工事共通仕様書」に準ずる。

3. 材料仕様

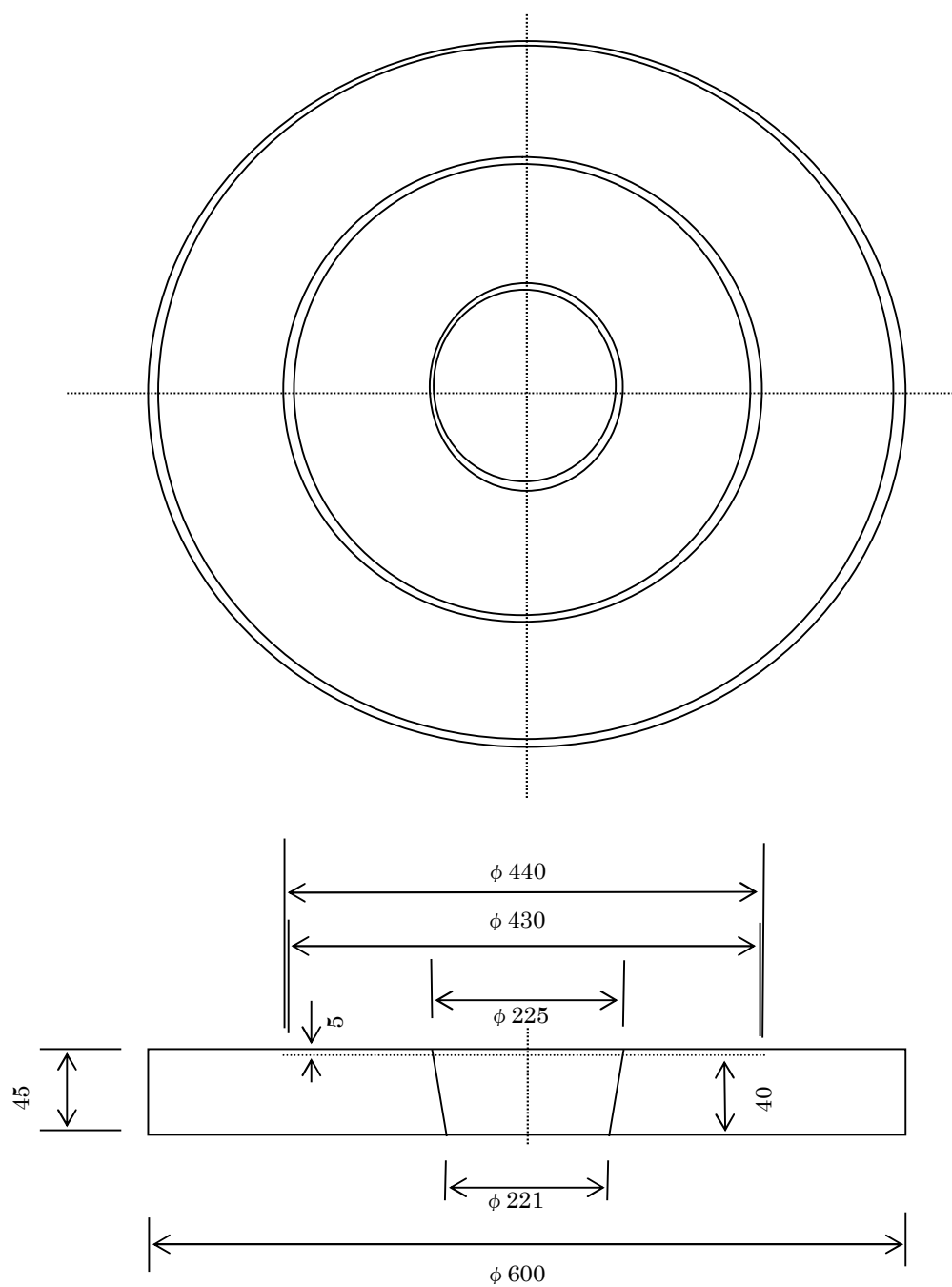
材料は、特に指定のない限り、次の仕様に基づき製作されたものであること。

材 質	JIS K 6931(再生プラスチック製の棒、板及びくい)3 種 1 号に準拠して製作されたもの
形 状	φ 6 0 0、外径厚 4 5 mm、内径厚 4 0 mm
寸 法	仕切弁きょう台座寸法図による

4. 試 験

試 験	JIS K 7114 (プラスチックの液体薬品への浸せき効果を求める試験方法)
	JIS K 7206 (プラスチック、熱可塑性プラスチックのビカット軟化温度 (V S T) 試験方法)

仕切弁きょう台座寸法図



メカ用特殊押輪

1. 適用範囲

この仕様書は、横須賀市上下水道局が使用するダクタイル鋳鉄管（K 形管）の継手部の離脱防止を目的としたメカ用特殊押輪に適用する。

2. 材料検査

材料検査については、「水道工事共通仕様書」による。

3. 材料仕様

材料は、特に指定のない限り、次の仕様に基づき製作されたものであること。

(1) 材質

構造	JWWA G113,114 の附属書 1-接合部品 I 類（押輪）に準じたものにクサビ及び押ボルトを付加した構造
本体及び押ボルト	FCD420-10（JWWA G113,114）、FCD400-15（JIS G5502）、FCD450-10（JIS G5502）及び FCAD1000-5（JIS G5503）による。
クサビ	FCD420-10（JWWA G113,114）、FCD400-15（JIS G5502）、FCD450-10（JIS G5502）及び FCAD1000-5（JIS G5503）により製造し、焼入処理したもの。
T 頭ボルト	SUS403（JIS G4303）

(2) 品質

内外面はなめらかで、こぶ、キズ、鑄ばり、鑄巣、その他有害な欠点がなく組織均一でなければならない。

(3) 離脱防止機能

財団法人国土開発技術センター「地下埋設管路耐震継手の技術基準（案）」の定める、離脱防止性能 A 級（3DkN 以上）に適合していること。

(4) 塗装

- ① 塗料は使用上有害な成分を含まないもので乾燥後は水に溶けず、且つ、水質に悪影響を与えることなく寒暑によって異常をきたさないものとする。
- ② 押輪は塗装前に内外面のさびその他の付着物を十分に除去した後、塗料に適した方法で塗装する。
- ③ 塗料は特に指定がない限り、次の塗料のいずれかを使用する。
 - ・黒ワニス
 - ・精製瀝青に樹脂塗料を加えたもの

4. 試 験

JWWA G 113,114 に準ずる。

メカニカル型管接合部補強金具

1. 適用範囲

この仕様書は、横須賀市上下水道局が使用する水道用ダクタイル鋳鉄管、水道用ダクタイル鋳鉄異形管に用いるメカニカル型管接合部補強金具（以下：補強金具）に適用する。

2. 材料検査

材料検査については、「水道工事共通仕様書」に準ずる。

3. 材料仕様

材料は、特に指定のない限り、次の仕様に基づき製作されたものであること。

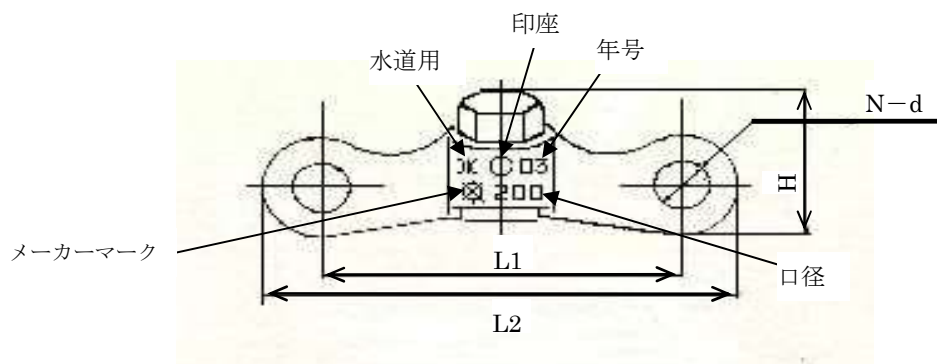
（1）形状及び材質

形状及び材質は参考図による。

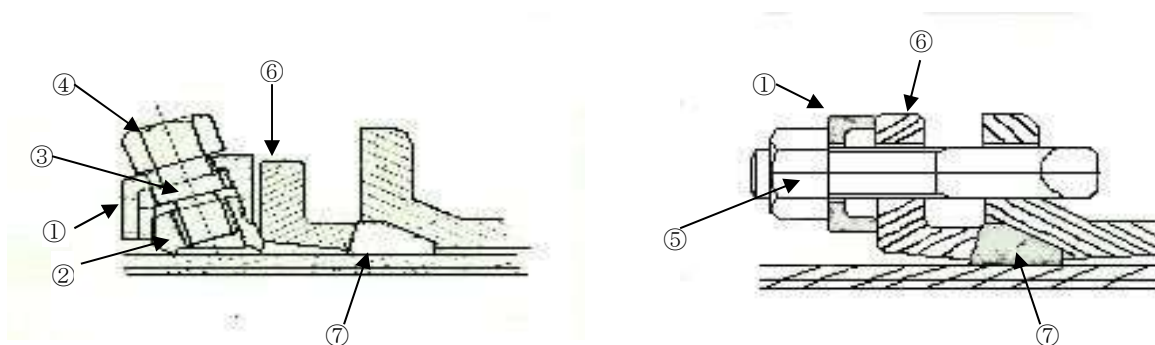
（2）塗装

- ① 塗料は特に指定がない限り次の塗料を使用し、常温塗装に適し、乾燥が速やかで候生の良いものとする。
- ② 塗料は、衛生上有害な成分を含まないもので、乾燥後は水に溶けず且つ衛生上有害な成分を含まないものとする。
- ③ 塗装方法は、補強金具の内外面のさび、スケール、その他の付着物を除去した後、塗装する。

参考図



呼び径	L1	L2	H	N-d	呼び径	L1	L2	H	N-d
100	131.5	177.5	78.7	2-φ23	500	137.5	183.5	60.5	2-φ23
150	120.5	166.5	65.6	2-φ23	600	161.3	207.3	60.5	2-φ23
200	146.0	192.0	69.1	2-φ23					
250	133.2	179.2	60.5	2-φ23					
300	152.7	198.7	62.6	2-φ23					
350	141.5	187.5	60.5	2-φ23					
400	132.5	178.5	60.5	2-φ23					
450	146.8	192.8	60.5	2-φ23					



①	本 体	F C D - 4 5	⑤	Tボルト・ナット	F C D - 4 5
②	クサビ	F C D - 4 5	⑥	押 輪	F C D - 4 5
③	クサビ・ボルト	F C D - 4 5	⑦	メカパッキン	水道用ゴム JIS K 6353
④	ナット	F C D - 4 5			

4. 試 験

JWWA G 113 , 114 に準ずる。

二つ割特殊押輪（耐震管用）

1. 適用範囲

この仕様書は、横須賀市上下水道局が使用するNS形ダクタイトイル鑄鉄継ぎ輪及びSⅡ形ダクタイトイル鑄鉄管離脱防止を目的とする二つ割特殊押輪に適用する。

2. 材料検査

材料検査については、「水道工事共通仕様書」に準ずる。

3. 材料仕様

材料は、特に指定のない限り、次の仕様に基づき製作されたものであること。

（1）構造及び材質

適用口径	φ 7 5 ～ 2 5 0	
材 質	本体、弓形爪、押ボルト	爪固定ゴム
	JIS G 5502（球状黒鉛鑄鉄品）の FCD400-15 及び FCD450-10	JIS K 6353 水道用ゴムⅣ類 50（SBR）または、EPDM（エチレンプロピレン系合成ゴム）の HS20 とする
	T頭ボルト・ナット	
	S U S 4 0 3	
塗 料	JWWWA K 139 の規定に適合する一液性エポキシ樹脂塗料	

（2）品質

- ① 構成部品の表面は、滑らかで、こぶ、キズ、巣、湯割れ、その他使用上有害な欠陥があつてはならない。
- ② 黒鉛の球状化率は80%以上とする。
- ③ 弓形爪は、熱処理を行い硬度HRC40±5とする。

（3）表示

外面の一定の場所に、次に示す項目を鑄出しにて表示する。

①	トの記号	④	製造年（西暦の下二桁）	⑦	水の記号（水道用）
②	Dの記号	⑤	製造業者の略号	⑧	型式番号
③	刻印座	⑥	呼び径		

4. 試 験

検査は、外観、材質、黒鉛の球状化率、塗装後の仕上がり、熱処理後の弓形爪の硬度、形状及び寸法について行う。

特殊割丁字管

1. 適用範囲

この仕様書は、横須賀市上下水道局が不断水分岐穿孔に使用することを目的とする割丁字管の適用する。

2. 材料検査

材料検査については、「水道工事共通仕様書」に準ずる。

3. 材料仕様

材料は、特に指定のない限り、次の仕様に基づき製作されたものであること。

(1) 構造及び材質

本 体	JIS G 3101（一般構造用圧延鋼材）の SS400、JIS G 3454（圧力配管用炭素鋼鋼管）、JIS G 3445（機械構造用炭素鋼鋼管）の STKM13A を使用する。
仮締ボルト・ナット	JIS G 3101（一般構造用圧延鋼材）の SS400 又は JIS G 3505（軟鋼線材）の SWRM を使用する。
サイドリング	JIS G 3101（一般構造用圧延鋼材）の SS400 を使用する。
フランジふた	JIS G 3101（一般構造用圧延鋼材）の SS400 又は JIS G 5502（球状黒鉛鋳鉄品）の FCD450-10 を使用する。
フランジガスケット	JIS K 6353（水道用ゴム）の SBRⅢ類を使用する。
六角ボルト・ナット	JIS G 3101（一般構造用圧延鋼材）の SS400 又は JIS G 3505（軟鋼線材）の SWRM を使用する。
仕切弁	JIS B 2062（水道用仕切弁）、JWWA B 122（水道用ダクタイル鋳鉄仕切弁）又は JWWA B 120（水道用ソフトシール仕切弁）を使用する。
プラグ	JIS G 4051（機械構造用炭素鋼鋼管材）の S25C を使用する。

(2) 品質

- ① 構成部品の表面は、滑らかで、こぶ、キズ、巣、その他使用上有害な欠陥があってはならない。
- ② 黒鉛の球状化率は、80%以上とする。

(3) 適用口径

300×300
400×400
450×400
500×400
500×500

(4) 塗装

内面塗装：エポキシ樹脂粉体塗装とし、JWWA G 112（水道用ダクタイル鋳鉄管内面エポキシ樹脂粉体塗装）の規定に適合するもの。なお、硬化後の塗膜の厚さは 0.3mm 以上とする。ただし、止水部、現場溶接部は除く。

外面塗装：二液性溶剤型エポキシ樹脂塗料とし、JWWA K 135（水道用液状エポキシ塗料塗装方法）の規定に適合するもの。なお、硬化後の塗膜の厚さは 0.3mm 以上とする。ただし、止水部、現場溶接部は除く。

4. 試 験

(1) 外観、形状：外観は滑らかで、有害なキズ、割れがあってはならない。

(1) 耐圧性能 : 1.75Mpa{17.8kgf/cm²}の水圧を加え 1 分間以上保持したとき、漏れ、その他の異常がないこと。

割丁字管

1. 適用範囲

この仕様書は、横須賀市上下水道局が不断水分岐に使用する割丁字管+水道用仕切弁方式（フランジ）に適用する。

2. 材料検査

材料検査については、「水道工事共通仕様書」に準ずる。

3. 材料仕様

材料は、特に指定のない限り、次の仕様に基づき製作されたものであること。

（1）構造及び材質

構 造	二つ割、ボルト締、穿孔口止水式		
材 質	本 体	本管口径 φ 75～200	本管口径 φ 250～450
		F C D 4 5 0	S S 4 0 0
	T頭ボルト	F C D 4 0 0	
	ゴムリング	S B R	
本管管種	D I P , C I P (ミリ) 用		
フランジ規格	JIS G 5527 7.5K RF 形		
使用圧力	0 . 7 5 MPa		
塗 装	内 面	JWWA G 112 エポキシ樹脂粉体塗装 (厚さ 0.3mm 以上)	
	外 面	JWWA K 139 合成樹脂塗料 (一液性エポキシ樹脂塗料)	

（2）表示

外面の一定の場所に、次に示す項目を鋳出しにて表示する。

①	トの記号	④	製造年（西暦の下二桁）	⑦	水の記号（水道用）
②	Dの記号	⑤	製造業者の略号	⑧	型式番号
③	刻印座	⑥	呼び径		

4. 試 験

（1）外観、形状：外観は滑らかで、有害なキズ、割れがあってはならない。

（2）耐圧性能：1.75Mpa{17.8kgf/cm²}の水圧を加え1分間以上保持したとき、漏れ、その他の異常がないこと。

標識埋設シート

1. 適用範囲

この仕様書は、横須賀市上下水道局が使用する埋設シートに適用する。

2. 材料検査

材料検査については、「水道工事共通仕様書」に準ずる。

3. 材料仕様

材料は、特に指定のない限り、次の仕様に基づき製作されたものであること。

(1) 材質

シートは高密度ポリエチレンを製織したクロス（使用テープ112テクス、織り密度10×緯10本／2.54cm）に、印刷面を内側にした低密度ポリエチレン・フィルム（厚み50μm）をラミネートしたものとし、耐薬品性にすぐれ、柔軟性に富むものとする。

(2) 寸 法

巾： 400mm±1.0mm

長さ： 20m以上

(3) 印刷及び色調

① 色調

シート生地：青色

印刷文字：白色

印刷文字は長期にわたり、変色したり、はげたりしないものとする。

② 印刷は別図のとおり

(4) 品 質

引張強度：421N／3cm 以上

伸 び：13%以上

耐薬品性：硫化水素飽和溶液、20%硫酸、20%塩酸、20%苛性ソーダ、及びガソリンに168時間浸漬して変色その他の異常があってはならない。

耐油性：2号絶縁油に48時間浸漬して異常があってはならない。

耐熱試験：異常を生じない。

この下水道管の注意

上下水道局に連絡してください

この下水道管の注意

上下水道局に連絡してください

4. 試 験

引張強度：JIS K 6772（ラベルストリップ法）による。

伸 び：JIS K 6772（ラベルストリップ法）による。

耐薬品性：文字を含んだ試験片を常温で各薬品に168時間浸漬する。

耐熱試験：6 cm²の試験片2枚表面どうしを重ね、全面に1 kgの荷重を加え、80℃の恒温槽の中に1時間放置したのち、取り出して試験片をはがして表面の粘着、亀裂、その他の異常の有無を調べる。

標識埋設シート（非金属管用）

1. 適用範囲

この仕様書は、横須賀市上下水道局が使用する埋設シート（埋設探知標識シート）に適用する。

2. 材料検査

材料検査については、「水道工事共通仕様書」に準ずる。

3. 材料仕様

材料は、特に指定のない限り、次の仕様に基づき製作されたものであること。

（1）材質

シートは高密度ポリエチレンを製織したクロス（使用テープ1，000デニール、織り密度10×緯10本／インチ）に、探知用のアルミ箔等をクロスの中央に貼り付け、印刷面を内側にした低密度ポリエチレン・フィルム（厚み50μm）をラミネートしたものとし、耐薬品性にすぐれ、柔軟性に富むものとする。

（2）寸法

巾：150mm±1.0mm

長さ：50m以上

（3）印刷及び色調

① 色調

シート生地：青色

印刷文字：黒色

印刷文字は長期にわたり、変色したり、はげたりしないものとする。

② 印刷は別図のとおり

（4）品質

引張強度：43kg／3cm以上

伸び：13%以上

耐薬品性：硫化水素飽和溶液、20%硫酸、20%塩酸、20%苛性ソーダ、及びガソリンに168時間浸漬して変色その他の異常があってはならない。

耐油性：2号絶縁油に48時間浸漬して異常があってはならない。

耐熱試験：異常を生じない。

水道管注意

この下に水道管あり注意 立会いを求めて下さい。

4. 試験

引張強度：JIS K 6772（ラベルストリップ法）による。

伸 び：JIS K 6772（ラベルストリップ法）による。

耐薬品性：文字を含んだ試験片を常温で各薬品に168時間浸漬する。

耐熱試験：6 cm²の試験片2枚表面どうしを重ね、全面に1 kgの荷重を加え、80℃の恒温槽の中に1時間放置したのち、取り出して試験片をはがして表面の粘着、亀裂、その他の異常の有無を調べる。

明示テープ

1. 適用範囲

この仕様書は、横須賀市上下水道局が上水道等の埋設表示に用いる印刷テープ（以下：明示テープ）に適用する。

2. 材料検査

材料検査については、「水道工事共通仕様書」に準ずる。

3. 材料仕様

材料は、特に指定のない限り、次の仕様に基づき製作されたものであること。

（1）材料及び構造

明示テープは、ポリエチレンを主体としたフィルムに規定の文字を印刷し、反対側のフィルム面に粘着剤を均一に塗布し、粘着剤を内側として巻芯に均一に巻いた物で、規程長さ、巾に切断し製品とする。尚、品質特性については次項（4）に準ずること。

（2）形状

① 色

色	表示内容
青地に白文字	横須賀水道 〇〇〇〇

〇〇〇〇は年数（西暦）

② 寸 法

寸 法		
厚さ mm	幅 mm	長さ m
0.2	30	20

参考図



〇〇〇〇は年数（西暦）

文字：8 mm×8 mm

書体：角ゴシック

(3) 外 観

明示テープ、均一に巻かれ著しい変形、折れ目がなく、切断面は平らで著しいわん曲や巻芯の突き出し等、使用上支障のある欠点がないこと。文字は参考図と同等であること。

(4) 性 能

項 目		規 格 値	試 験 方 法
総厚み (μm)		180 $\pm$ 20	JIS Z 0237
引張強度 (kgf/19mm)		11.6 以上	JIS L 1096
引張伸度 (%)		10 以上	JIS L 1096
引裂強度 kgf		0.22 以上	JIS L 1096
ステン板接着力	(gf/19mm)	1500 以上	JIS Z 0237
ステン板保持力(40℃)	(mm)	0.1 以上	JIS Z 0237

4. 試 験

上記試験方法に準拠すること。

ポリエチレンスリーブ

1. 適用範囲

この仕様書は、横須賀市上下水道局が上水道管（ポリエチレン管を除く）腐食防止等に使用するポリエチレンスリーブに適用する。

2. 材料検査

材料検査については、「水道工事共通仕様書」に準ずる。

3. 材料仕様

材料は、特に指定のない限り、日本水道協会規格（JWWA K 158）、ならびに次の仕様に基づき製作されたものであること。

（1）材料

材料は、メタロセン触媒による低密度ポリエチレンを主体とした原料を用いる。

（2）性質

品質項目		品質
引張降伏応力	MPa	30 以上 ⁽¹⁾
引張破壊ひずみ	%	600 以上 ⁽¹⁾
引張弾性率	MPa	160 以上
衝撃強さ		衝撃に耐えること
メルトマスフローレイト	g/10min	0.2 を超え、3.0 以下
密 度 （23℃）	Kg/m ³	901 を超え、921 以下

注⁽¹⁾ 熱融着によって製造したスリーブの熱融着部の引張降伏応力は 10MPa 以上引張り破断ひずみは、250%以上とする。

（3）外観・形状

外観は、均一で、泡、異物の混入など使用上有害な欠陥があつてはならない。また、色は、自然色を標準とする。ただし、用途により着色することができる。

（4）寸法

呼び径	内 径	折り径	厚さ	長 さ	備 考
25	159	110	0.2	(100m)	JWWA K 158 準拠品
50	191	160	0.2	(100m)	JWWA K 158 準拠品
75	248	390	0.2	5000	
100	286	450	0.2	5000	
150	350	550	0.2	6000	
200	414	650	0.2	6000	
300	509	800	0.2	7000	
400	637	1000	0.2	7000	
500	732	1150	0.2	7500	
600	859	1350	0.2	7500	

4. 試 験

JWWA K 158 による。

浸透防止スリーブ

1. 適用範囲

この仕様書は、横須賀市上下水道局が上水道管（ポリエチレン管）に土壌中の有機溶剤の浸透防止等に使用するスリーブに適用する。

2. 材料検査

材料検査については、「水道工事共通仕様書」に準ずる。

3. 材料仕様

材料は、特に指定のない限り、次の仕様に基づき製作されたものであること。

(1) 材料

材料は、ナイロンを主体とした低密度ポリエチレンの原料を用いる。

(2) 物性

物性項目 (測定項目)	試験方法 測定条件	単位	測定方向	規格値
引張強度	JIS K 7172	Mpa	製造時の流れ方向	20 以上
引張伸度	JIS K 7172	%	製造時の流れ方向	500 以上
ヤング率	JIS K 7128	Mpa	製造時の流れ方向	200±10%
引裂強度	JIS K 6732	N/mm	製造時の流れ方向	70 以上
水蒸気透過度	JIS Z 0208 40℃ 90%RH	g /m ² ・24h		8 以下
酸素透過度	JIS K 7172 23℃ 65%RH	c c /m ² ・24h		50 以下

その他、有機溶剤の浸透防止を示す試験結果。

(3) 外観・形状

外観は均一で、泡、異物の混入など使用上有害な欠陥があつてはならない。また、色は自然色を標準とする。ただし、用途により着色することができる。

(4) 寸法

呼径	内径	折り径(mm)	厚さ(mm)	長さ(m)
φ 50 以下	φ 102	160	0.1	50

(5) 試験

上記試験方法に準拠すること。

(6) 表示

スリーブには外側の見やすい場所に、印刷等の容易に消えない方法で、次の事項を表示すること。

①ポリエチレン管用浸透防止スリーブ

②供給会社の略号

③製造会社の略号

塩ビ管用鋼管用ユニオン

1. 適用範囲

この仕様書は、横須賀市上下水道局が使用する塩ビ管用鋼管用ユニオンに適用する。

2. 材料検査

材料検査については、「水道工事共通仕様書」に準ずる。

3. 材料仕様

材料は、特に指定のない限り、次の仕様に基づき製作されたものであること。

(1) 材料特製

鋼管と塩化ビニル管との接続等に使用する継手で、CAC406製の本体・袋ナット（ガイド付）、PCV製のユニオンソケット、NBR製のユニオンパッキンから構成され、管端防食コア適合型とする。

(2) 構造・主要寸法

品番	部品名	材質	品番	部品名	材質
1	鋼管ユニオン本体	CAC406	4	ユニオンパッキン	NBR
2	袋ナット	CAC406	5	ガイドナット	CAC406
3	ユニオンソケット（HI又はVS）	PCV			

◎青銅铸件等の接水部品には、NPb（鉛除去表面処理）

(3) 使用条件

- ① 使用流体：水道水（常温）
- ② 使用圧力：0.75Mpa{7.6kgf/cm²}

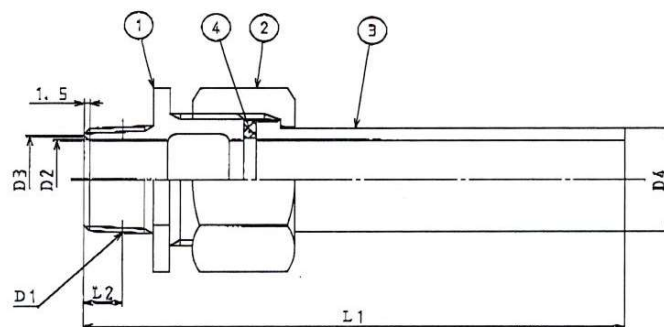
4. 試験（JIS S 3200 に準ずる）

- (1) 外観、形状：外観は滑らかで、有害なキズ、割れがあってはならない。
- (2) 耐圧性能：1.75Mpa{17.8kgf/cm²}の水圧を加え1分間以上保持したとき、漏れ、その他の異常がないこと。
- (3) 浸出性能：浸出性能試験により平成15年4月1日施工「新水質基準」に適合すること。

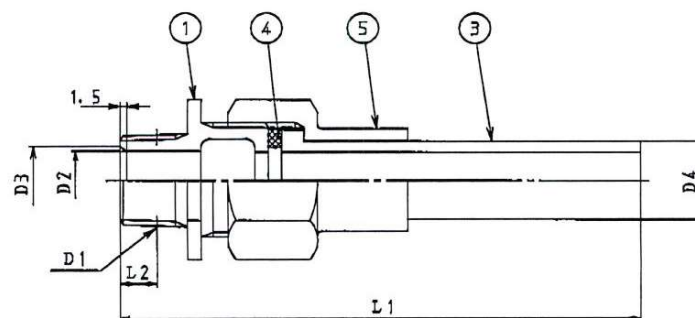
主要寸法表

配号 呼び名	L1	L2	D1	D2	D3	D4
13	116	8.16	R 1/2	13.5	15.5	18
16	124	8.16	R 1/2	13.5	15.5	22
20	132	9.53	R 3/4	20	22	26
25	144	10.39	R 1	25	27	32
30	160	12.70	R 1 1/4	33	35	38
40	173	12.70	R 1 1/2	39	41	48
50	189	15.90	R 2	49	51	60

ガイドナットなし



ガイドナット付



カップリングソケット

1. 適用範囲

この仕様書は、横須賀市上下水道局が使用するカップリングソケットに適用する。

2. 材料検査

材料検査については、「水道工事共通仕様書」に準ずる。

3. 材料仕様

材料は、特に指定のない限り、次の仕様に基づき製作されたものであること。

(1) 材質

① 本体

黒心可鍛鋳鉄

表面処理：エポキシ樹脂

② ナット

黒心可鍛鋳鉄

表面処理：エポキシ樹脂

③ 接合部品

ゴムパッキン：NBR

ワッシャ：鋼

ロックリング：鋼

(1) 使用条件

① 使用流体：水道水（常温）

③ 使用圧力：0.98Mpa{10.0kgf/cm²}

(2) 適用管

J W W A K 116 水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（V B）

J I S K 6742 水道用硬質塩化ビニル管（V P）

水道用耐衝撃性硬質塩化ビニル管（H I V P）

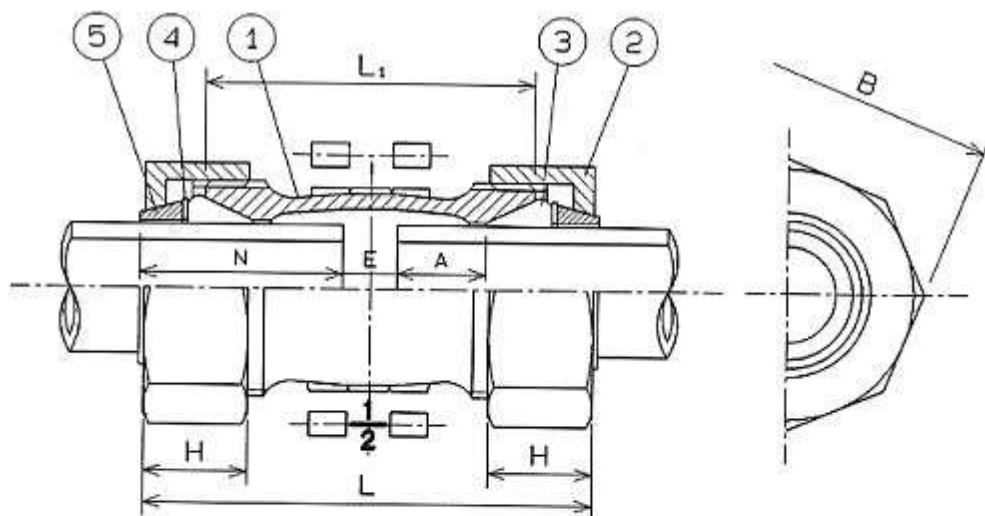
J I S G 3442 水道用亜鉛めっき鋼管（S G P W）

(3) その他

- ・ 抜け出し防止措置を施したもの。
- ・ 新基準適合品（鉛対策品）

4. 試 験

- (1) 外観、形状：外観は滑らかで、有害なキズ、割れがあってはならない。
- (2) 耐圧性能：1.75Mpa{17.8kgf/cm²}の水圧を加え1分間以上保持したとき、漏れ、その他の以上がないこと。
- (3) 浸出性能：浸出性能試験により平成15年4月1日施工「新水質基準」に適合すること。



呼び径	適用管 の呼び	管外径	組立長さ L (約)	本 体 L ₁	ナット二面巾 B	ナット高さ H	パッキン厚み A	管の呼び長さ N (約)	管端面距離 E (約)
3/8	13	18.0	73	50	37	15.5	15	35	4
1/2	16	22.0	78	55	42	17.5	15	35	9
3/4	20	26.0	84	60	49	18.5	15	36	14
1	25	32.0	89	65	58	18.5	15	36	19
1 1/4	30	38.0	95	70	66	19.0	20	41	14
1 1/2	40	48.0	101	75	73	22.0	20	44	15
2	50	60.0	108	80	87	23.5	20	45	20

組立長さLは、締付け前の概略寸法。

⑤	ロックリング	STPG相当材	2	電気亜鉛メッキ (JIS H 8610 2種3級)
④	ワッシャ	SPCC	2	電気亜鉛メッキ (JIS H 8610 2種3級)
③	パッキン	NBR	2	NBR
②	ナット	FCMB270	2	加工部を除き熔融亜鉛メッキ又はエポキシ樹脂コート
①	本 体	FCMB270	1	加工部を除き熔融亜鉛メッキ又はねじ部を除きエポキシ樹脂コート
記号	部 品 名	材 質	数 量	備 考